

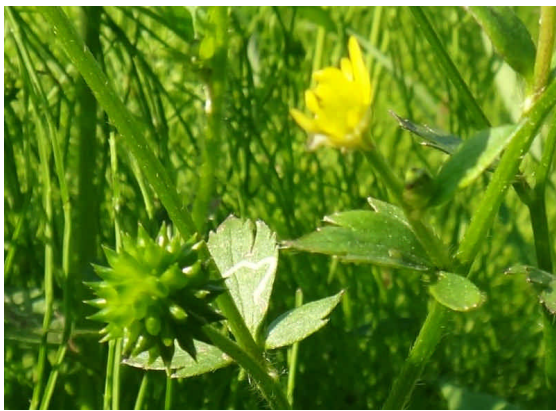
奈良川源流域の植物 2014年5月



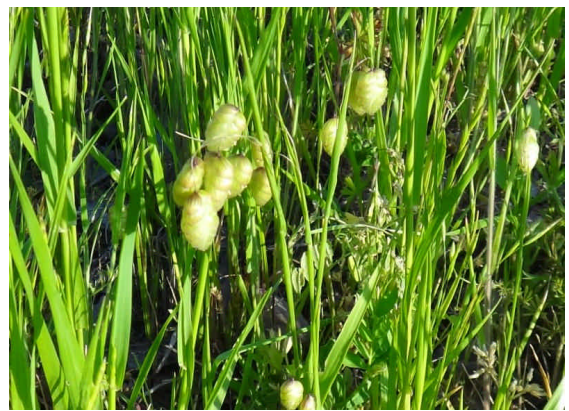
ニワゼキショウ 葉は細長く、花は6角状に開く。



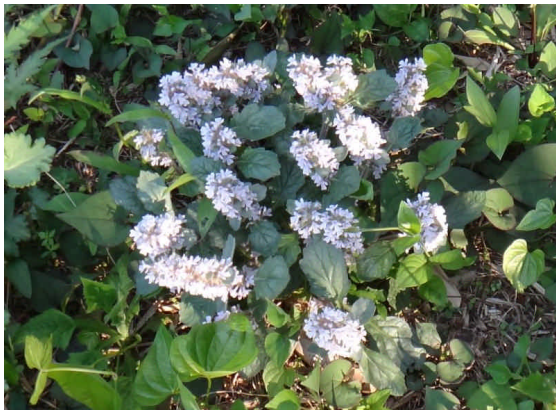
セリバヒエンソウ 葉は2回羽状複葉、花は淡紫色で筒状の距がある。



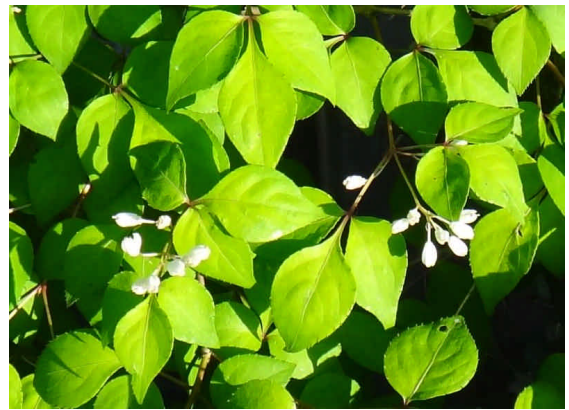
ケキツネノボタン 茎などに毛があり、葉は3出複葉で、果実は金平糖状。



コバンソウ ふくらんだ小判のような形の穂がたれさがる。



ジュウニヒトエ 白毛があり、白い唇形花を穂状につける。日本固有種で京都府などで絶滅危惧種に指定されている。



ミツバウツギ 葉は三つ葉で白い花が咲き、袴のような果実をつける。